

商工会議所は、市など一定地区内の商工業の世論を代表し、商工業の振興に力を注いで、国民経済の健全な発展に寄与するための地域の総合経済団体です。各県には県内の商工会議所を会員とした商工会議所連合会があり、会員間の協調を図るとともにその意見を集約し、行政機関および県内経済団体などとも連携して、産業経済の改善・発展に寄与することを目的とした事業活動を行っています。

このシリーズでは、中部9県の商工会議所連合会を訪問し、各県の現況や課題、商工会議所連合会、および傘下の商工会議所の活動などについてのお話を伺います。

第8回となる今回は岐阜県商工会議所連合会です。

第8回 岐阜県商工会議所連合会

岐阜県商工会議所連合会概要

住 所：〒500-8727

岐阜市神田町2-2（岐阜商工会議所内）

代表者：会長 村瀬 幸雄（岐阜商工会議所会頭）

U R L：<http://www.go-gifu.com/>

創 立：1890年12月20日

県内商工会議所数：15

地区内商工業者数：67,119（2013年3月末現在）

県内商工会議所会員数：28,146（2013年3月末現在）



会議所名	所在地	会議所名	所在地
岐阜商工会議所	岐阜市神田町2-2	大垣商工会議所	大垣市小野4-35-10
高山商工会議所	高山市天満町5-1	多治見商工会議所	多治見市新町1-23
関商工會議所	関市本町通1-4	中津川商工会議所	中津川市かやの木町1-20
美濃商工会議所	美濃市上条78-7	神岡商工会議所	飛騨市神岡町東町378
土岐商工会議所	土岐市土岐津町高山6-7	瑞浪商工会議所	瑞浪市寺河戸町1043-2
恵那商工会議所	恵那市長島町正家1-5-11	各務原商工会議所	各務原市那加桜町2-186 各務原市産業文化センター3F
美濃加茂商工会議所	美濃加茂市太田本町1-1-20	可児商工会議所	可児市広見1-5 可児市総合会館3F
羽島商工会議所	羽島市竹鼻町2635		

岐阜県商工会議所連合会
専務理事 山田 英治 氏



岐阜県商工会議所連合会の役割、事業内容

—岐阜県商工会議所連合会の役割と主な事業内容についてお聞かせください。

山田 岐阜県下には15の商工会議所があり、県庁所在地の岐阜商工会議所が岐阜県商工会議所連合会（以下、「県連」）の会長職を務めています。県連では各地域の商工会議所が互いに連携できるようサポートし、県全体が一体となって地域活性化や産業振興などの施策が展開できるよう、取りまとめ役を担っています。

県連の事業目標は「自立と連携」ですので、個々の商工会議所が自立しながらも、それぞれが連携して効果を出すことを主眼として活動に取り組んでいます。具体的には、会頭・副会頭会議、専務理事会議、事務局長会議などの主催、県連で行う研修、資格試験の主催、県などの情報を共有することなどが主な業務です。

特に、県内の地域性、事業の総合性、公共性を踏まえて、県下の中小企業経営支援を中心として、会員企業の海外展開支援、県境を越えたインフラ整備促進の要望活動など、幅広い事業に取り組んでいます。2014年度の基本方針では「海外展開支援の強化」「観光客の誘致」「中小企業支援」「交通インフラ整備」の4つを主要事業として挙げており、それに注力していきます。4月の消費税率

引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や消費税価格転嫁問題など、地域経済の基盤を支える中小企業や小規模事業者の経営環境は依然厳しいものがあると認識していますので、県連では行政や各関係機関などと連携を図り、中小企業が抱える経営上の問題の支援に努めたいと考えています。

—4つの主要事業の中でも「海外展開支援強化」に積極的に取り組んでいるとのことですね。

山田 県下の中小企業で海外進出を強化しているところが多いことが、県連として力を入れる大きな理由のひとつです。

まず、2012年11月に県下商工会議所の会頭を中心とした視察団（総勢34名）を、タイ、シンガポールに派遣しました。タイは東南アジアの生産拠点として注目されており、岐阜県からもかなりの企業が進出しています。タイでは現地のBOI（投資委員会）、商工会議所、大使館などとミーティングを行い、カシコン銀行からは、岐阜県からタイへの進出企業の支援を協力すると言っていただきました。また、東南アジアの観光拠点であるシンガポールの視察も、観光地の多い岐阜県にとって学ぶべき点が数多くありました。



タイ・シンガポール海外視察団

2013年9月には第二弾として、世界第4位の人口と豊富な天然資源を擁し、安定した経済成長を続けるインドネシアに海外展開窓口担当者らによる視察団（総勢10名）を派遣しました。現地では、著しい経済発展を遂げるインドネシアの経済情勢

並びに投資環境等に対する認識を深めるとともに、現地工場の視察や経営者との交流により、実態経済の理解を深めることができ、今後の海外展開支援事業強化の足がかりとなる海外視察となりました。



インドネシア海外視察団

このように、海外展開支援事業を積極的に行ってきました。今年も東南アジア方面への視察を予定しております。これらを受け、瑞浪商工会議所では50周年事業として、海外視察を行う計画があると聞いております。

—各商工会議所をとりまとめるにあたって、苦労されている点があればお聞かせください。また、各商工会議所との情報の共有や連携において、力をいれている点、工夫されている点があればお聞かせください。

山田 岐阜県は5つの圏域（岐阜、西濃、中濃、東濃、飛騨）に分かれていますが、西濃を除けば1圏域に複数の会議所があります。県連は、各圏域の取り組みを総合できるよう、調整的な事業を展開しています。

東海北陸自動車道と東海環状自動車道の開通で、全体の連携がとりやすくなかったことは大きいですね。東海北陸自動車道は「観光ルートの背骨」になりましたし、東海環状自動車道沿線には多くの工場が進出してきました。道路によって県全域が結ばれたことで、自分たちの地域をどうやってブランド化していくか、目指すものも見えてきました。

た。現在は非常に足並みがそろっていると感じています。

とはいっても、地場産業、伝統工芸品、文化などさまざまな地域特性があるため、定期的に各商工会議所の会頭並びに専務理事が十分に意見交換できる会議を開催し、それを諸事業に反映して活動するようにしています。会頭会議や専務理事会では、直接対話することで各会議所が何に主眼を置いているか情報を共有し、それらを諸事業に取り入れるようにしています。

また、岐阜県は7つの県に接しており、各圏域に「遠くの親戚より近くの他人」のような感覚があります。例えば飛騨圏域なら富山県などと観光などで連携していますし、岐阜圏域では名古屋商工会議所と提携し事業協力しています。他にも西濃圏域は三重県とのつながりが強いし、東海環状自動車道の開通以後は東濃圏域と豊田市の結びつきが強まっています。

現状では、各圏域が独自に活動している印象もありますので、今後はそれぞれの圏域の活力を岐阜県全体にうまく取り込んでいくことも重要です。

—行政や他の経済団体などとはどのような連携をとっているのでしょうか。

山田 他団体との連携はやはり重要視しております。県内に関しては、小さい経済圏ということもあって連携は取れていると思います。

また、先ほど申しましたとおり、県境を越えた連携も活発です。一例として、岐阜商工会議所では、岐阜圏域の活性化には名古屋地域の活力を取り込むことが必要不可欠と考え、2012年10月に名古屋商工会議所と「友好商工会議所宣言」の調印を行いました。両会議所はアライアンスパートナーなど共同事業に積極的に取り組んでいます。他にも他県の団体と提携している商工会議所があり、地元企業の雇用創出などに貢献しています。

岐阜県の産業

—岐阜県の産業の概要、特徴についてお聞かせください。

山田 各地域で特色ある産業が発展を遂げています。中でもモノづくりが古くから盛んで、製造業は岐阜県の中心的産業となっています。全産業のうち製造業の就業者数が占める割合は23.7%で、全国順位は8位と高くなっています。主要な地場産業としては繊維業（ファッショント）、陶磁器、刃物、紙（和紙）、家具、木工などが挙げられます。

製造業では、各務原市に川崎重工業株式会社や三菱重工業株式会社などの航空機産業のほか、自動車産業に関連した金属加工などの製造企業が集積しています。大垣市にはプリント基板のイビデン株式会社、自動車部品の太平洋工業株式会社、飲料用ガラス瓶で国内シェア3位の日本耐酸壠工業株式会社などがあります。

特に各務原市では、「産業振興ビジョン」を策定し、「産業活力創造都市」として躍進しています。また、21世紀型のものづくり拠点「テクノプラザ」をはじめ市内および近郊に産業支援機関が立地しており、環境が整っています。

これらの製造業は、現在のアベノミクスの中では好況です。各企業とも海外に進出していますが、どこも海外と国内のバランスをとっているようです。

ーお話を挙がったファッショント、陶磁器、刃物、紙、家具、木工といった特色ある地場産業の、現況と課題についてお聞かせください。

山田 まず岐阜のアパレル産業についてお話ししますと、戦後、国鉄岐阜駅前に北満州（現在の中国北東部）からの引揚者がバラック小屋を建て、古着や軍服などの衣料を集めて売ったのがルーツです。1948年ごろから一宮や羽島で仕入れた布で服を作りて売るという「既製服産業」が広まり、やがて問屋街も形成されて全国的に有名な産地となりました。

アパレル産業は、2000年代中ごろからずっと苦戦が続いています、海外からの輸入による需要の減少で工場の多くが撤退し、海外生産にシフトしており、かつての大規模工場跡地は現在、大型商

業施設や分譲住宅になっています。

背景には、地方の商店街が疲弊するなかで、得意先であった洋品店がほとんどなくなったことがあります。体力のないところは淘汰され、逆に体力のあるところはどんどん海外へ行ってしまった。たとえば、100億円の売り上げがある企業の場合、80億円くらいはこの地方に仕事をもたらすことで還元していたのですが、それがすべて海外に行つたと言っても過言ではない状況です。業者数も最盛期の2千数百軒が今ではその1～2割程度で、今や代表的産業と言えるかどうかというところまでできています。

今後ファッショントの産地として生き残るには、岐阜の特徴を打ち出すことが課題でしょう。陶磁器や刃物ではいち早くやってきましたが、こちらでもブランド化、高付加価値化によって海外で受け入れられるようなものを作っていくなければなりません。岐阜のアパレル産業は、江戸時代からの織物産地ゆえに根付いてきたという歴史的風土があり、それがブランド化に結び付けられれば良いと思います。先ほどお話しした海外研修なども契機になることを期待しています。

また、多治見、土岐、瑞浪では陶磁器産業が中核産業となっており、伝統的技術を受け継いだ和陶器から現代的な感覚を取り入れた洋陶器まで幅広く、国内外で高い評価を受けています。しかし、円高の影響で汎用品は中国製品に押され厳しい状況です。

関市周辺では古くから刀剣類の製造が盛んで、貝印グループなど刃物メーカーを代表する企業が集積しています。伝統技術を生かして、包丁、ナイフ、はさみ、爪切り、カミソリなど製品の種類が豊富で、欧米をはじめ世界各国に輸出されています。こちらも陶磁器と同様、円相場の影響を受けやすい業種です。国際的競争に勝つために、美濃焼ではブランド化の取り組みが活発ですし、刃物も高品質、高機能の製品やデザインに優れたものを独自に開発するなど、いろいろ工夫されています。

飛騨や東濃の木工産業もさまざまなダメージを

受けてきましたが、これからアベノミクスで国内需要が盛り上がりると、もともと品質の良さには定評がありますので、生き残りは可能だと思います。

一岐阜県には美濃焼、美濃和紙、飛驒春慶、一位一刀彫、岐阜提灯、和傘など伝統産業が多彩で、観光資源として全国的に高い知名度を誇るものも多くありますが、現況と課題についてお聞かせください。

山田 楓ヶ瀬商店街はもちろんですが、岐阜県で一番弱いのは、産業観光の施設が少ないということです。大きな企業のなかには取り組んでおられるところもありますが、地場産業は中小零細が多いので、全体としてみると非常に少ないので。歴史や製造過程を学び、手作り体験もでき、さらに購入に結び付くような施設があるといいのですが。

今後、県や自治体と一緒にそのような施設や機会を作っていくなければと考えています。製品そのものの良さだけでなく、この地域にその産業が根付いている歴史的な背景まで知っていただければ、消費者の目もずいぶん違ってくるのではないか

第2回 まちゼミ おしえ店長サン

お店の人が教えてくれる!

受講者募集!! 全44講座

期間 2014年5月1日木~31日土 主催: 岐阜商工会議所

「おしえ店長サン」って? お店の人が講師となって、専門ならではの専門知識や情報、知ると得するコツを教えてもらえる街のゼミナールです!

安心して受講して頂くために受講中にお店からの販売や勧説は一切ありません。

申込は各店舗へ(要予約)

おしえ店長サンの申込ですとお電話ください。

申込受付開始日 4/18金

申込受付時間は毎日午前8時より受付です。
詳しくは申込書面の記載事項をご覧ください。

開催店マップ

1 推す簡単! 楽しめるDJ講座
FREE SPACE body
講師: 飯島洋
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-4792-6566

2 音楽「はじめの一歩」相談室
三ユーモア音楽教室
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-6737-3564

3 ちひっこバイオリン探検
ピースフル・ミュージック
講師: 佐々木千鶴子
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-665-2366

4 推す簡単に楽しめるD.J.講座
FREE SPACE body
講師: 飯島洋
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-4792-6566

5 音楽「はじめの一歩」相談室
三ユーモア音楽教室
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-6737-3564

6 リラクゼーション講座
アーツスクールPINK MUS
講師: 伊藤洋
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-665-2366

7 リラクゼーション講座
アーツスクールPINK MUS
講師: 伊藤洋
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-665-2366

8 リラクゼーション講座
アーツスクールPINK MUS
講師: 伊藤洋
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-665-2366

9 お味の菓子サークル「アーティス」
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-369-5325

10 カリんとうの秘密
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-262-0432

11 コト煮込んで、豚の煮ご飯大根!!
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-6818

12 うまい!とうならせる男身はコレ!
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-5711

13 お味の菓子サークル「アーティス」
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-369-5325

14 うまい!とうならせる男身はコレ!
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-5711

15 知ってほしい!健康家族のため知識!
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-263-2030

16 あなたの家は丈夫?暮らしを守る方法
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 070-5449-5957

17 骨盤のゆがみ、意識しているですか?
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-261-31355

18 美人度アップ!!「眉の描き方教室」
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-261-1607

19 さわの木を使おう!日用品から今まで
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 0120-21-16527

20 芸能界で活躍の加江ヨーニングクラブ体験
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-322-5544

21 いい人のための簡単・短時間イク
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-261-31355

22 アロマの力で簡単・認知症予防
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-114-4739

23 美人度アップ!!「眉の描き方教室」
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-261-1607

24 おまかせ!アート講座
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-6818

25 おまかせ!アート講座
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-6818

26 おまかせ!アート講座
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-265-6818

27 良しく!技術ギルド「かんたん」プログラミング教室
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-7863-4630

28 簡便で遊びま盡学びま尽
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 098-267-6583

29 さと見つかる!あなたに似合ひ帽子
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-262-2955

30 ハーブを使った寄せ植え栽培
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-245-6710

31 自分の筋タイプを知って楽々おかたづけ
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-156-5201

32 パリピ鉢植、パリスタイルアレンジメント
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 058-215-9543

33 リビングで「素敵」手に入れたい。
講師: 佐藤和也
料金: 1,000円
開催日: 5月1日(木) 13:00~14:00
TEL: 090-736-2140

でしょうか。

—全国的に地方の商店街が衰退していると言われる中で、近年、地域キャラクター「やなな」による岐阜柳ヶ瀬商店街の活動をはじめ、各商店街でイベントが定期的に開催されるなど取り組みが活発な岐阜県ですが、課題や今後の展開についてお聞かせください。

山田 柳ヶ瀬商店街に関しては、イベントを実施して一時的に話題になっても、現実は衰退に歯止めがかからない状況です。飲食関係は岐阜駅前の玉宮町が中心になってきていますし、物販関係でも、魅力ある商店が少なくなっています。保安上の問題もありますし、大変苦慮しているところでです。この状況を何とかしなければということで、岐阜商工会議所では岐阜市と連携を強化し、「にぎわいの創出」や「まちなか移住の推進」の実現に向けた町づくりに取り組んでいます。

そのひとつが「商店街魅力発掘事業」の展開です。この企画は「おしえ店長サン」と銘打ちまして、各店舗を教室にし、店主やスタッフが講師となって、プロならではの専門的な知識や情報、コ

ツを無料でお客様に講義する少人数制のゼミです。昨年初めて実施したところ、29の会員事業所と311人の受講者が参加され、活性化の一助になりました。店の刺激にもなり、お客様も楽しみながら専門知識が学べる。参加した方が商店街のリピーターになっていただければありがたいです。2014年も5月と11月に開催する定です。1店1講座で5~10人の参加者で、500人くらいの参加を予定しています。

また、岐阜県が主体となってスキルの向上や連携の促進、人脈開拓を目的に「ぎふネットショッピマスターズ俱楽部」という集まりを作られましたが、これにより実店舗を柳ヶ瀬に置きながらネットショップを運営して業績を伸ばし、相乗効果で実店舗の売り上げが増えるという好事例がみられました。今後、県連としても、そのような事業を後押しするような支援を強化していきたいと考えています。

岐阜県の場合、かつて数多くあった紡績工場が閉鎖し、その跡地が大型商業施設に変わり、中心商業地域から足が遠のいていきました。しかし、車で郊外の大型店へ行っていた人が高齢になり、車に乗れなくなったとき、買い物をどうするのかという問題も起きてきています。近くで便利だった従来の商店街をもう一度見直していくかないと、高齢化社会に対応できないのではないか。イベントをするばかりではなく、近くに住んでいる人のニーズに応えられる商店街になれるよう地道にやっていかないと、次の世代はないと思います。

ー岐阜県では米、柿、栗、枝豆、飛騨の高原野菜、飛騨牛などの農畜産物が広く知られていますが、その現況と課題について、また6次産業化や農商工連携の事例があればご紹介ください。

山田 6次産業が成功するには、唯一無二のブランド商品の育成が重要です。岐阜県でも認定された6次産業品が少しずつ増え、柿、みそ、ゆず、いちご、米など多くの農産物に広がりつつあります。

恵那の「里の果工房」が好事例のひとつでしょ

うね。これは恵那商工会議所の前会頭が取り組んだ事業で、恵那の特産である栗きんとんの原材料である地元産の栗の価値を高めようと、栗の大型化、高品質化と収穫量増加を農家とともに取り組んだものです。他にも同じような取り組みをしているところが県下にたくさんあります。商品の質を左右するのは最終的には原材料だという理念を持って6次化したところが成功しています。大手の技術力と農家のノウハウがマッチングできるよう、さまざまな規制を緩和していただくことも大事です。野菜の工場栽培などで成功した代表的な事例としては、中津川の「サラダコスモ」があります。

観光や国際交流ともつながり、雇用も拡大できるような裾野の広い産業がこれからは必要だと思います。岐阜県で先鞭をつけたのは飛騨で、観光推奨品に2013年も選ばれた飛騨牛カレーなどは良い商品です。岐阜県は変化に富んだ地形で、農産物も多種多彩です。6次化によって岐阜県全体のアピールもでき、地域を元気にできるでしょう。

ー外国人観光客も多い飛騨高山や白川郷をはじめ、郡上八幡、美濃、岩村、馬籠宿、下呂温泉、奥飛騨温泉郷など全県に有力な観光地が多い岐阜県ですが、現況と課題についてお聞かせください。また、観光客誘致に向けての広域での取り組み、また地域ブランド化への動きなど、事例がありましたらお聞かせください。

山田 高山市は、1980年以来「交流の活発な都市」を政策理念に掲げてきました。2013年の観光入込客数は394万5千人と対前年比4.7%増となりました。また、外国人観光客数（延べ宿泊者数）は、過去最高の22万5千人と対前年比49.0%増の大幅な増加となりました。これは、長年にわたって高山の魅力創出に努めてきたことに加え、国の施策に先駆けて海外に対して積極的かつ継続的にPR活動を実施してきた成果です。

現在では、観光資源を広く外国人観光客にわかりやすく案内できる「ビジット・ジャパン案内所」の設置を増やしており、同施設における2012年度

の外国人案内件数は3万件と5年前の倍以上になっています。

岐阜県の観光は北高南低と感じます。郡上八幡から北では外国人が閲覧するウェブサイトでベスト10に入っているところもあるほどです。しかしながら南のほうで、たとえば長良川鵜飼は年間10万人そこそこで漸減している状況ですし、金華山、岐阜城も興味がある人は多いように思いますが、今ひとつ魅力を感じてもらっていないでください。

高山は、あれだけの観光資源を作るのに、長い時間をかけ市民のコンセンサスを得てきました。やはり、官民挙げて長いスパンで取り組み、「おもてなしの心」を育んでいくことが必要です。他の地域も、高山という良い例を参考にして取り組んでいかなければなりません。

そうやって岐阜県南部、特に岐阜地域の観光をもう少し底上げできれば、県内を周遊する観光ルートが完成するのではないかでしょうか。現在、「昇龍道」などで県境を越えた取り組みが行われていますが、それだけでなく県内のルート化も図っていかなければなりません。それらを踏まえて、いま、愛知、岐阜、三重の3県の商工会議所連合会で連携し、観光面で協力しあおうとしているところです。また、コンベンションやMICEなどの誘致の動きもあります。2015年5月に全国商工会議所専務理事・事務局長会議が開催されるので、これを機会に岐阜の良さをアピールし、さらにいろいろな観光資源を開拓していきたいと考えています。

—各地域の商工会議所の特色のある活動があればご紹介ください。

山田 多治見商工会議所の会員企業で、地場産業の海外発信を積極的に行っている例があります。この企業では世界で初めてセラミックス刃物に転写絵付けを施した「Minova（美濃刃）」という製品を手がけ、国内のみならず、ドイツのフランクフルト国際見本市に出品して高い評価を得るなど、幅広い注目を集めました。ご夫婦二人が起業したジュエリーやアクセサリーの企画、デザイン、

販売を行っている企業で、多治見市産業文化センター内にある多治見市起業支援センター（BI）に事務所を構えておられます。今後の活動の広まりにも期待が寄せられています。

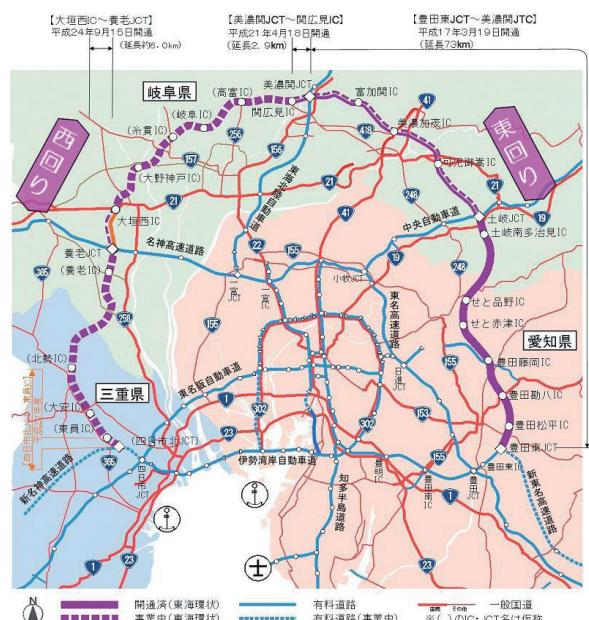
岐阜県のインフラ整備

—ここ10年ほどの間に東海北陸自動車道の全通、東海環状自動車道の東半分開通、中部縦貫自動車道の延伸など道路網の充実化が進んできましたが、岐阜県の交通インフラ整備について、現状と課題についてお聞かせください。

山田 当地域のモノづくりにおける広域ネットワークの充実、また海外からの観光客誘致の観点から、その基盤となるインフラはとても重要です。

東海北陸自動車道の全線開通は、県北部の観光面、産業面で大きな役割を果たしました。この道路によってより広いエリアから観光客が来るようになり、観光産業の発展の一助になりました。また、東海環状自動車道東回りの開通で自動車産業のメッカである豊田市と直結しましたが、沿線では開通の5年ほど前から工業団地の整備が進められ、開通後に相次いで企業が進出してきており、地元の雇用拡大と経済の活性化に繋がりました。

東海環状自動車道概略図



中部地方整備局HPより

今後も引き続き西回りの全通を提言していきます。他には、郡上八幡－下呂－中津川を結ぶ濃飛横断自動車道の整備が進んでいます。

道路網ができてことにより、県境を越えた連携をどのように進めるかが県連としての課題のひとつになってきました。東海環状自動車道の場合、伊勢湾岸自動車道にも通じているので愛知県商工会議所連合会だけでなく三重県商工会議所連合会との連携も必要になってきます。また、東海北陸自動車道ならばもちろん北陸との連携に取り組まなければなりません。

また、アクセスは良くなつたけれども、それによって脚光を浴びる観光資源をどう生かすかも重要です。より魅力的な資源を掘り起こしていくなければならず、県内15の商工会議所がそういった意識を共有することが大事でしょうね。

－2027年の開業を目指すリニア中央新幹線のルートが決定し、中津川市に駅が設置されることが決まりましたが、その活用策や今後の取り組みについてお聞かせください。

山田 リニア中央新幹線の中間駅、車両基地が中津川市内に決定しましたが、これは岐阜県経済界で構成する協議会を通して、県を挙げて誘致活動をしてきた成果であると考えております。今後も「リニア中央新幹線建設促進岐阜県経済団体協議会」や「リニア中央新幹線を活かした地域活性化協議会」と連携して、諸活動に取り組んでいく方針です。

駅の活用については、多治見商工会議所を中心にグランドデザインが作られ発表されましたが、当分の間は観光面でも大きな目玉になるでしょうし、車両基地や整備工場で最先端のリニア技術に触れることができるのであれば、先ほど申し上げた産業観光の資源にもなりえます。また、リニアの技術は他の産業にも応用できると聞いているので、地元にそれが伝播することも期待しています。

ただ県内でも、東濃圏域とその他の圏域で若干温度差がみられます。この点は、県連がしっかり調整をしていく必要があります。岐阜県全体でリ

ニア中央新幹線のメリットをどう生かしていくか、効果を県内全体にどう波及させるか、地元商工会議所はもとより県下の各会議所と連携を密にして、研究を重ねていきたいと考えています。

たとえば、名古屋駅とは違う特性を新駅が打ち出すことを、県連では以前から研究してきました。駅周辺の開発にだけ力を入れるのではなく、車でアクセスしやすい駅という観点で整備すれば、より広域的に活用できるのではないか。岐阜羽島駅も最近そうなっており、遠方の人が車でアクセスして新幹線を利用するという傾向がみられます

－防災対策など、商工会議所連合会として、もししくは各地域の商工会議所としての活動があればご紹介ください。

山田 東海地方経済懇談会において多治見商工会議所会頭が提言しておられましたように、南海トラフ巨大地震が発生した場合、東海環状自動車道が支援物資の輸送路、被災地域の人命救助や避難路として大きな役割を果たすと考えられております。県連としても、非常時に活用できるよう早期整備ならびに全線耐震強化に向けて要望活動をしています。

また、災害時には行政の備蓄品だけでの対応は不可能ですし、復旧・復興用建設機械などの支援もすぐには期待できません。そこで、民間企業が持つ資本や資産を有効活用できるよう法整備が必要になってきますので、県連からもその働きかけをしていきたいと考えています。

太平洋側で災害が発生した場合、内陸の岐阜県がどうやって援助するかということがこれからの課題です。自治体だけでなく、企業のあり方も考えていかなければと思います。

岐阜県からみた中部圏

－今後の課題、抱負や方向性等についてお聞かせください。

山田 中小企業や地域経済が厳しい状況の中、商工会議所は、企業や地域に対して有効な事業をやっ

ていくことが重要です。商工会議所にとって不易流行の「不易」の部分、すなわち中小企業支援と地域活性化の二つを、今後も突き進めていくつもりです。

昨今は、一つの商工会議所では解決できない問題がたくさんあり、ますます連携が必要になってきます。広範囲の人々が一堂に会し、広域的な課題を論じあう機会が設けられるよう、県連としても活動推進してまいりたいと考えております。

—岐阜県からみた中部圏とはどのような圏域なのでしょうか。また、中部圏において岐阜県が果たしている役割についてどのようにお考えでしょうか。

山田 冒頭にも申し上げた通り、内陸県として7つの県とつながっているのが岐阜県です。すなわち、中部圏を形成している隣接県とは運命共同体みたいなもの。各圏域の個々のつながりで得られる活力をいかに岐阜県、そして中部圏に取り込んでいくかが重要であり、中部圏の各県をつなぐのが岐阜県に期待されている大きな役割ではないかと思っております。

数字で見る岐阜県の姿

県庁所在地：岐阜市 人口2,047,855人（2014年3月1日現在）

面 積	10,621 (km ²)	2012年	
市 町 村 数	42 (市町村)	2013年4月	
総 世 帯 数	787 (千世帯)	2012年度	
人 口 密 度	198 (人／km ²)	2012年	
就 業 者 数	1,023 (千人)	2010年	
外 国 人 登 録 者 数	45,878 (人)	2012年	
者 産 業 構 成 比 構 成 比 業	第 1 次 産 業	3.1 (%)	2010年
	第 2 次 産 業	32.5 (%)	2010年
	第 3 次 産 業	61.1 (%)	2010年
県 内 総 生 産	7,093 (10億円)	2010年度	
一人当たり県民所得	2,613 (千円／人)	2010年度	
事 業 所 数	105 (千事業所)	2012年	
鉱 工 業 生 産 指 数	88.2 (05年=100)	2012年	
消 費 者 物 価 指 数	99.6 (10年=100)	2012年	
農 業 产 出 額	113 (10億円)	2011年	
製 造 品 产 出 額	4,888 (10億円)	2011年	
卸 売 業 年 間 販 売 額	2,218 (10億円)	2012年	
小 売 業 年 間 販 売 額	1,779 (10億円)	2012年	
情 報 サ ー ビ ス 業 売 上 高	29 (10億円)	2010年	
大 学 等 進 学 率	54.2 (%)	2012年	
乘 用 車 保 有 台 数	40 (台／百人)	2011年度	